

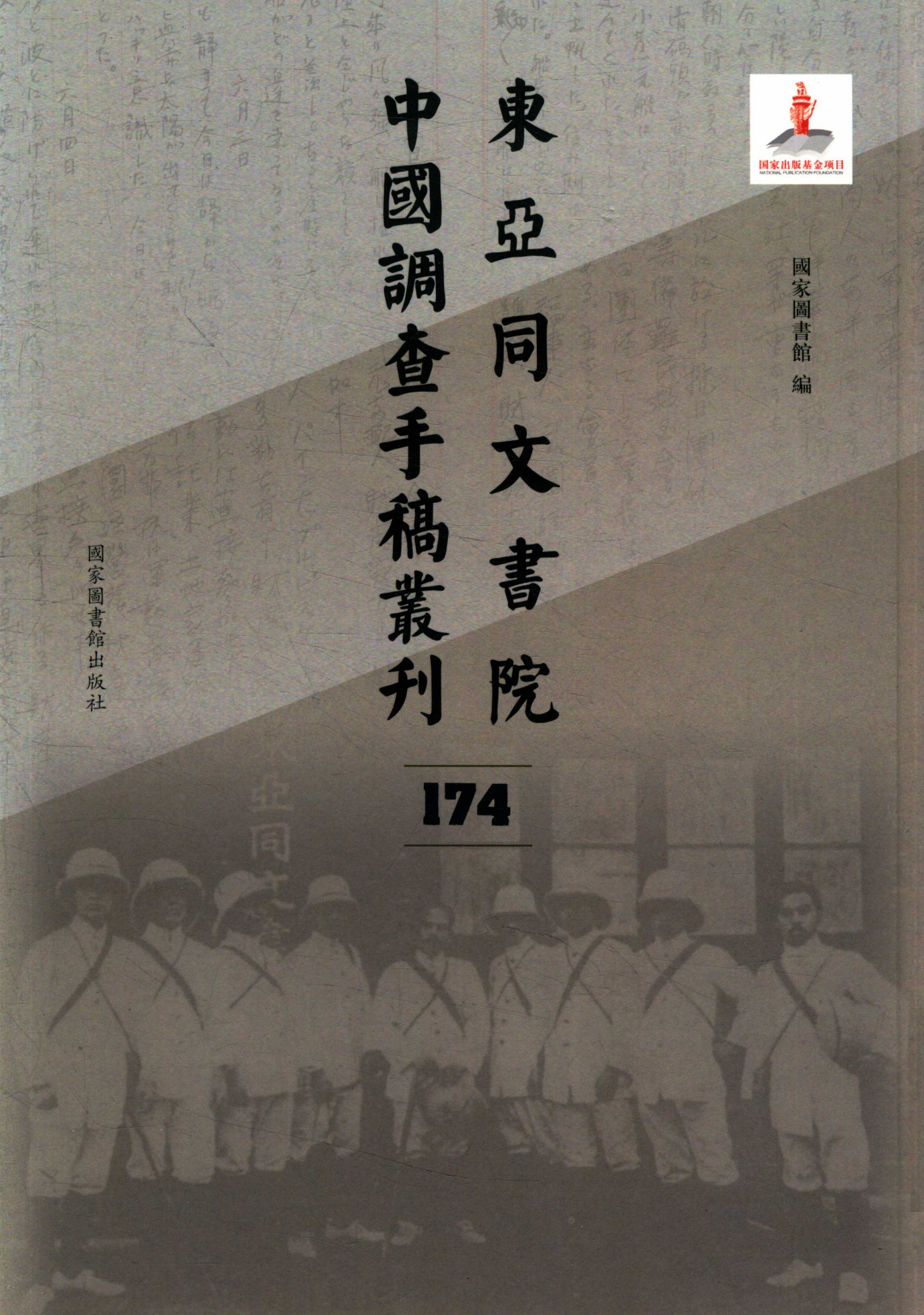


國家圖書館編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

174

國家圖書館出版社





國家出版基金項目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館
編

東亞同文書院
中國調查手稿叢刊

174

國家圖書館出版社

第一七四冊目錄

昭和十五年（一九四〇）調查報告（第三十七期生）

杭州市地理調査

杭州市地理調査

宮木得行

..... 一

江南地方に於ける民船

江南地區的民船

尋木慎一郎

..... 八一

江蘇省內各都市の耶穌教（新教）を中心とする外人活動狀況

江蘇省內各城市中以基督教（新教）爲中心的外國人活動狀況

松浦春男

..... 一四九

〔浙江民船〕

〔浙江民船〕

平田剛

..... 二五五

杭州を中心とする貨幣金融狀況

以杭州爲中心的貨幣金融情況 井原雄治 三二三

杭州に於ける主要紡績工業

杭州的主要紡織工業 森口薫 四二一

湖州を中心とする商業調査

以湖州爲中心的商業調査 井上道高 五八九

事變後に於る安慶都市事情

事變後の安慶城市情況 西山泰元 六六九

昭和十五年度

杭州市地理調查

浙江省調查
宮木得行

調查課目

杭州市地理調查

一 杭州市街

二 公共施設

三 人口

四 日本人進出状況

五 交通

六 杭州新都市建設計画

市街

市街は湖東の城内とその北方にある渾河を挟む一帯に出来た、城外都市（湖墅）から出来てゐる。城内は南北に廣く、東西に狭い長方形の磚壁を繞らし、周圍三十六支里、城門は十個所あり、東に候潮、望江、清泰、慶春の四門、西に靖波、湧金、錢塘の三門あり、南に鳳山、北に武林、艮山の三門あり、現在城壁の大部分は残存せぬが、城門としては艮山、武林の二門が存せるのみである。民國成立以後、民國十六年五月、当地に市政府が置かれて以来、一意市街刷新に力めて来た。

A 道路

アスファルト道路

民國十七年より凡そ重要な道路にはアスファルトの供

装をなし、現在竣工してゐるものは即ち、江墅路、大學

路、東河坊路、東街路、北山路、慶春路、葛嶺山脚路、

坦白路、教仁路、財政廳路、民權路にて合計面積十萬四

千餘方公尺にて且つ又天來碎石路に於てアスファルトに

直したものは長安路、豐陰路、白公路、西大街、蔦橋路

湖浜路、延齡路、新民路、迎紫路、佑聖觀路、郵局路

聖壇路、錢塘路、許衡路、城站路、豐芝路等及び開

元路、花市路、仁和路、惠興路等の一部 合計面積十五
万二千四百餘平方公尺と存つてゐる。

② 碎石路

市政府成立後新しく工築したものは江野路北二段、馬
市路、茅廊路、軍械局路、夕照路、寛橋路、鹽廠路、竹
齋街、瑞光街、白沙街、校場路、國貨路、上倉橋路、葛
嶺山脚路、松木新村路、文種路、労働路、金華街、九蓮
村路、十五奎泰巷、許炭山路、屏風山路、湧金門外直街、
湧金公園路等合計面積四万九千六百餘平方公尺と存つ
てゐる。

③ ~~彈石路~~ 彈石路

清朝末滬杭鐵路が未だ開通せざる以前に於ては杭州の道路は殆んど全て彈石路よりなりその合計面積約二百九十萬平方公尺あり、その築工の費用の安便且耐久力の大有ること又修繕も簡單であつたが最近各種の車輛が通しやすくなつて以後その平坦なるを要することより漸次アスファルト化してつたのである。尚現在新築せられたものは約三萬七千三百餘平方公尺の彈石路よりなる。

④ セメント人道路路

材料及び形式は一樣とはいへ、現在のとこは九万六

千一百餘平方公尺を有し、市街を近代化してゐる。

B 公園、名勝古蹟

公園と言へば杭州附近一帯が一つの大きな公園地帯を
なしてゐて、殊に西湖に沿ふ附近の风光眉美さ、その自然
の趣き中亦有一等の勝地であらう。民二十八年聖塘路附
近約二十畝開いて湖濱公園と名づけた、又城東部の城
站の北側に約二十畝の鉄路公園あり、西湖中山公園又城
隍山の吳山公園あり有名である。又大きくは錢塘江に臨む
九溪を一つの公園とする計画が事業前まで進められてお
る。杭州附近の名勝古蹟は大体西湖を廻るものにして

東亞同文書院學生調查大旅行指導室

東亞同文書院學生調查大旅行指導室

と設けし垣、及び無縁者に便しとわす	墓穴約八千五百穴を有し、尚ほ別に約四千穴の無料墓地を	彭家埠に設け、水と力三公墓と爲し、面積大俵前若に同じ	六十餘畝の面積にして、九千七百二穴を有す、別のほ	ヶ處を設け、即ち青石橋と第一公墓とあり、石虎山麓に約百	ヶ處の計画であつたが、その需要及び經費の關係により二	布の公墓條例制定に至り、積極的はその案を進め、矢つ三	公墓の計画を進め、おたが、民國二十四年に、市政府も	るに墓を修り、著しく杭州の美景を損したのを、市政府も	元来墓地にはその制限が無かつたが、これに自分勝手なとこ
-------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	-----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------------

公共施設

一、教育施設

杭州に於ける教育施設の復興状況を見るに、事変発生
つて以来昭和十二年（民国二十六年）二月の皇軍の入
城以来、漸次市内の肅正なり市政治まるにつれその教育
行政も漸次復舊を現望民衆二十七年の春頃から漸次開校
を見て来た。且つ又日本人の杭州進出に伴つて日本人小
学校の充強を見て、その児童の数の増加は寧ろ邦人家族
の増加を示すものである。即ち日本人小學校の現状を見
るに、事変発生後の昭和十五年九月にはその児童十六名